



整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

出願番号の番号体系

出願番号は番号体系により、以下の出願の種類を表現している。

( 1 ) 特許

~ 1 9 7 8 年

1. 000001 ~ 999999 : 国内・通常出願

1 9 7 9 年 ~ 1 9 8 7 年

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願  
2. 500001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 8 8 年 ~ 1 9 9 0 年

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願 ( 1990年のみ 400001 ~ 499999 電子出願 )  
2. 500001 ~ 699999 : P C T 出願  
3. 700001 ~ 799999 : 特許権存続期間延長出願  
4. 800001 ~ 999999 : 協定出願

1 9 9 1 年 ~

1. 000001 ~ 499999 : 国内・通常出願 ( 電子出願 )  
2. 500001 ~ 699999 : P C T 出願 ( 2000年 ~ 電子出願 )  
3. 700001 ~ 799999 : 特許権存続期間延長出願  
4. 800001 ~ 999999 : 協定出願

( 2 ) 実用新案

~ 1 9 7 8 年

1. 000001 ~ 999999 : 国内・通常出願

1 9 7 9 年 ~ 1 9 8 7 年

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願  
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 8 8 年 ~ 1 9 9 0 年

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願 ( 1990年のみ 400001 ~ 599999 電子出願 )  
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願

1 9 9 1 年 ~

1. 000001 ~ 599999 : 国内・通常出願 ( 電子出願 )  
2. 600001 ~ 999999 : P C T 出願 ( 2000年 ~ 電子出願 )

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 2 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	国際出願番号	タイプ& レンジス	C 1 2
------	--------	--------------	-------

データ形式	C 1 C 2	Y 1 Y 2 Y 3 Y 4	N 1 N 2 N 3 N 4 N 5 N 6
	C 2	C 4	C 6

内 容	C 1 C 2 : 受理官庁国コード (コード表 C 0 0 5 0 参照)
	Y 1 Y 2 Y 3 Y 4 : 西暦年 4 桁
	N 1 N 2 N 3 N 4 N 5 N 6 : 右詰前 0 の数字

備 考	公報等の一般表記は以下である。
	P C T / C 1 C 2 Y 1 Y 2 Y 3 Y 4 / N 1 N 2 N 3 N 4 N 5 N 6



整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 6 0	VER	1 . 0		
項目名称	優先権主張番号		タイプ& レンジス	X 4 0 (最大)			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">X 1 ~ X 4 0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">X 4 0</td> </tr> </table>					X 1 ~ X 4 0	X 4 0
X 1 ~ X 4 0							
X 4 0							
内 容	<hr/> <p>各国別に体系の異なる一連番号。</p> <hr/> <p>データは最大40桁で、有効桁数分のみで存在する。</p> <hr/>						
	備 考	<hr/>					

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 7 0	VER	2 . 2 ( 1 . 0 )				
項目名称	出願人・代理人コード		タイプ& レンジス	C n ( 英字 n=2 or 4 or 6 or 8 英字(8) + '*' n=9 英数字 n=3 or 4 数字 n=9 )					
データ形式	英字	<table border="1"><tr><td>C1C2 ~ C7C8</td></tr><tr><td>C 2 ~ C 8</td></tr></table>	C1C2 ~ C7C8	C 2 ~ C 8	英字(8桁) + *	<table border="1"><tr><td>C1C2C3C4C5C6C7C8*</td></tr><tr><td>C 9</td></tr></table>		C1C2C3C4C5C6C7C8*	C 9
C1C2 ~ C7C8									
C 2 ~ C 8									
C1C2C3C4C5C6C7C8*									
C 9									
	英数字	<table border="1"><tr><td>C9N1N2</td></tr><tr><td>C 3</td></tr></table>	C9N1N2	C 3	or	<table border="1"><tr><td>C10N3N4N5</td></tr><tr><td>C 4</td></tr></table>		C10N3N4N5	C 4
C9N1N2									
C 3									
C10N3N4N5									
C 4									
	数字	<table border="1"><tr><td>N6 ~ N14</td></tr><tr><td>C 9</td></tr></table>	N6 ~ N14	C 9					
N6 ~ N14									
C 9									
内 容	<p>( 1 ) 英字で桁数が 2、4、6、8 桁及び、英字で 8 桁 + * の時、「出願国コード」  英字 2 桁単位で 1 カ国の「出願国コード」を示す (コード表 C 0 0 5 0 参照)  C1C2 C3C4 C5C6 C7C8 1 項目あたり 1 カ国 ~ 4 カ国  末尾 9 桁目の * は 5 カ国目以降が存在している場合に付与される</p>								
	<p>( 2 ) 英数字で桁数が 3 桁の時、「特許庁・旧出願人コード」  C 9 : 数字又は A  N1N2 : 数字</p>								
内 容	<p>( 3 ) 英数字で桁数が 4 桁の時、「特許庁・旧代理人コード」  C 10 : 数字又は A ~ G  N3N4N5 : 数字</p>								
	<p>( 4 ) 数字で桁数が 9 桁の時  以下のものは「申請人 ID コード」 (コード表 B 0 1 9 0 参照)  ・基本情報内、出願人・代理人記事で電子出願のもの  上記以外のものは、前 0 を削除した有効桁数分が、「特許庁・旧出願人コード」又は  「特許庁・旧代理人コード」となる。</p>								
備 考	<p>「出願国コード」の入力は特許・実用新案のみで、1990 年からデータが発生。</p>								



整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 9 0	VER	2 . 1 ( 1 . 0 )
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

登録の中間記録

登録の中間記録は大別すると、出願関係の記録、設定及び年金関係の記録、移転関係の記録及びその他の記録がある。

( 1 ) 出願関係の記録

- 特許査定書・登録査定書 ( A 0 1 )
- 出願却下処分書 ( A 0 4 5 )
- 誤送通知書 ( A 2 6 )
- 再送 ( A 2 8 )
- 官報 ( A 2 9 )

( 2 ) 設定及び年金関係の記録

中間コードの構成は、以下のとおりである。

R X X X X X X

- 通番 ( 左詰・1 ~ 4 桁の数字 )
- 書類識別
  - 0 : 納付書
  - 1 : 補充書
  - 2 : 補足書
  - 5 : 登録証・領収証・登録通知書・処分前通知・書換通知
  - 6 : 却下理由通知
  - 7 : 却下処分
  - 8 : 補充指令
  - 9 : 弁明書・上申書・雑書類
- 業務識別
  - 1 : 設定
  - 2 : 年金

( 3 ) 移転関係の記録

中間コードの構成は、以下のとおりである。

R 3 X X X X X

- 書類番号
- 四法種別  
または  
書類種別
- 書類ごとの番号
  - 1 : 特許
  - 2 : 実用新案
  - 5 : 移転済通知書
  - 6 : 却下理由通知・物件提出命令
  - 7 : 却下処分・取下
  - 8 : 補充指令
  - 9 : 補正書・弁明書・物件提出書・上申書・雑書類
  - D : 代理人変更届等
  - E : 印紙還付 ( 移転 )
- 業務識別
  - 3 : 移転

( 4 ) その他の記録

- 誤送通知 ( R 9 0 X )
- 職権取消通知 ( R 9 1 X )
- 無効通知 ( R 9 2 X )
- 職権更正通知 ( R 9 3 X )



整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 1 0	VER	1 . 0								
項目名称	出訴番号		タイプ& レンジス	X 8									
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>N1</td> <td>Y1Y2</td> <td>X</td> <td>N2N3N4</td> </tr> <tr> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td>X 2</td> <td>C 3</td> </tr> </table>					N1	Y1Y2	X	N2N3N4	C 1	C 2	X 2	C 3
N1	Y1Y2	X	N2N3N4										
C 1	C 2	X 2	C 3										
内 容	<hr/> N1 : 元号コード 1 ; 明治 <hr/> 2 ; 大正 <hr/> 3 ; 昭和 <hr/> 4 ; 平成 <hr/> Y1Y2 : 和暦年 (右詰・前0) <hr/> X : 出訴区分 ウ ; 地裁 <hr/> コ ; 高裁 <hr/> ツ ; 最高裁 <hr/> N2N3N4 : 一連番号 (3桁、右詰・前0の年間通番) <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>												
	備 考	<hr/> 出訴区分は下記2バイト(表記は16進)の形態で提供される <hr/> ウ : 8EB3 <hr/> コ : 8EBA <hr/> ツ : 8EC2 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>											

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 5 0	VER	2 . 1 ( 1 . 0 )
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

項目名称	IPC	タイプ& レンジ	タグ省略時、 最大21桁構成
------	-----	-------------	-------------------

データ形式	分類 識別	版 コード	左 記号	セクション	クラス	サブ クラス	メイン グループ	セパ レータ	サブ グループ	識別 記号	分冊 識別	右 記号
	C 1	C 1	C 1	C 1	C 2	C 1	C 3	C 1	C 5	C 3	C 1	C 1

内 容	分類識別	: 英字又は記号	(コード表 C 0 1 3 0 参照)
	版コード	: 数字	(コード表 C 0 1 2 0 参照)
	左記号	: (	
	セクション	: A ~ H	(英字)
	クラス	: 0 1 ~ 9 9	(数字)
	サブクラス	: A ~ Z	(英字)
	メイングループ	: 1 ~ 9 9 9	(右詰め、最大3桁の数字)
	セパレータ	: / 又は :	
	サブグループ	: 0 0 ~ 9 9 9 9 9	(左詰め、最大5桁の数字)
	識別記号	: 0 0 0 ~ 9 9 9 (数字...展開記号)	(コード表 C 0 1 4 0 参照)
		: A A A ~ Z Z Z (英字...ファセット)	
	分冊識別記号	: A ~ Z (英字...分冊識別記号)	(コード表 C 0 1 5 0 参照)
		: 0、*、!	(配布マーク)
右記号	: , 又は ) 又は /		

備 考	右記号の / は発明情報と付加情報等との区切りを意味するが、IPCの表記法とは異なっている点に注意のこと。IPCの表記法では // である。
	出願マスタ(基本情報)の公開・公表IPC記事及び公告IPC記事に格納されるデータは、審査官等により付与されたFI(IPC4版表示)、FI-IPCコンコードンステープルにより変換された最新IPC(IPC7版表示)からなる。但し、平成17年12月以前(IPC8版発行以前)は、FIの識別記号、分冊識別記号を省略した部分が最新IPCと一致する場合、FIをIPC7版表示で格納し、最新IPCを別途格納していない。そのため、公開・公表IPC記事及び公告IPC記事のアップ分については、IPC8版マスタ(国際特許分類(IPC)情報)を参照のこと。





整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 9 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

申請人IDコードの説明

項 番	申請人 区分	登録年 (2桁)	シーケンス 番号	チェック デジット (1桁)	付与方法	内 容	
1	0	00	10001 ~		初期登録時の番号管理 テーブル	J A P I Oからの移行分 初期登録時に移行	
2			0Zxxx		xxxは出願人コードを 割当てる。 但し、先頭1桁が A の場合Zは1、xの先頭1 桁は0となる。 上記以外Zは0となる	A B Cテーブルからの移行分 初期登録時に移行	
3	1	00	xxxxx		xxxxxに代理人コー ドを割当てる	弁理士専用 初期登録時の移行+*電子出願開始後 の付与請求書を含む	
4		10	00001 ~		番号管理テーブル	特許業務法人専用 2001年弁理士法改正後の付与請 求、職権登録時により登録	
5	2	10	0xxxx		xxxxに代理人コード を割当てる	企業代理人専用 初期登録時に代理人資格が0(一般 人)のものを移行	
6		20	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の指定代理人専用 職権登録、付与請求書により登録	
7			0xxxx		xxxxに指定代理人 コードを割当てる	*電子出願開始後の指定代理人専用 初期登録時に移行	
8		30	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の弁護士専用 職権登録、付与請求書により登録	
9			0xxxx		xxxxに弁護士コード を割当てる	*電子出願開始後の弁護士専用 初期登録時に移行	
10		40	00001 ~		番号管理テーブル	弁護士法人専用 2002年4月弁護士法改正後の付 与請求、職権登録により登録(但し、	
11		3~4	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	付与請求書による登録
12		5~7	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	職権による登録
13	8	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	大学等における技術に関する経営研 究成果の民間事業者への移転の促進 に関する法律に基づき事業計画書が 承認・認定された技術移転事業者専	
14	9	ZZ	00001 ~		番号管理テーブル ZZは都道府県コード	即日出願用 発明協会支部端末からの出願(即日 出願用)、その他	

\*電子出願：コードINDEX B 0 0 1 0参照のこと

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 6 0		VER	1 . 0														
項目名称	代表文献番号、文献番号			タイプ& レンジ	C 1 2															
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>C<sub>1</sub>C<sub>2</sub></td> <td>C<sub>3</sub></td> <td>N<sub>1</sub></td> <td>Y<sub>1</sub>Y<sub>2</sub></td> <td colspan="3">N<sub>2</sub>C<sub>4</sub>N<sub>3</sub>N<sub>4</sub>N<sub>5</sub>N<sub>6</sub></td> </tr> <tr> <td>C 2</td> <td>C 1</td> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td colspan="3">C 6</td> </tr> </table>						C <sub>1</sub> C <sub>2</sub>	C <sub>3</sub>	N <sub>1</sub>	Y <sub>1</sub> Y <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> C <sub>4</sub> N <sub>3</sub> N <sub>4</sub> N <sub>5</sub> N <sub>6</sub>			C 2	C 1	C 1	C 2	C 6		
C <sub>1</sub> C <sub>2</sub>	C <sub>3</sub>	N <sub>1</sub>	Y <sub>1</sub> Y <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> C <sub>4</sub> N <sub>3</sub> N <sub>4</sub> N <sub>5</sub> N <sub>6</sub>																
C 2	C 1	C 1	C 2	C 6																
内 容	C <sub>1</sub> C <sub>2</sub> : 国コード ( J P 固定 )																			
	C <sub>3</sub> : 文献種別 A ; 特許 ( 公開、公表、再公表 )																			
	B ; 特許 ( 公告、登録 )																			
	U ; 実用新案 ( 公開、公表、再公表、登録実用新案 )																			
	Y ; 実用新案 ( 公告、登録 )																			
	C ; 特許 ( 明細書 )																			
	Z ; 実用新案 ( 明細書 )																			
	N <sub>1</sub> : 元号コード 1 ; 明治																			
	2 ; 大正																			
	3 ; 昭和																			
4 ; 平成																				
0 ; ( 登録番号の時、及び、文献種別が C 、 Z の時 )																				
Y <sub>1</sub> Y <sub>2</sub> : 和暦年 ( 右詰・前 0 ) 又は 0 0																				
N <sub>2</sub> C <sub>4</sub> N <sub>3</sub> N <sub>4</sub> N <sub>5</sub> N <sub>6</sub> : 一連番号 ( 6 桁・右詰・前 0 の通番 )																				
N <sub>2</sub> 、N <sub>3</sub> ~N <sub>6</sub> : 数字 ( 0 ~ 9 )																				
C <sub>4</sub> : 数字 ( 0 ~ 9 ) 又は英字 ( A ~ Z )																				
備 考	<p>・代表文献番号は通常、公開番号であり公開番号がない場合、公告番号が記録されている。  上記、両番号共にマスタ上保持していないときは、登録番号の場合もある。 この場合、  登録番号は和暦年 ( Y<sub>1</sub>Y<sub>2</sub> )、一連番号 ( N<sub>2</sub>C<sub>4</sub>N<sub>3</sub>N<sub>4</sub>N<sub>5</sub>N<sub>6</sub> ) にまたがって記録される。  ( 代表文献番号が公開番号である場合は、文献番号は公告番号となる )</p>																			
	<p>・代表文献番号が再公表番号の場合に、代表文献番号の一連番号の先頭 2 桁目 ( C<sub>4</sub> ) が英字で  記録されている場合がある。その場合の英字は「 A 1 0 」 ~ 「 Z 3 5 」を意味する。</p>																			
	<p>具体例 8 <u>A</u> 0 0 0 1      8 <u>1 0</u> 0 0 0 1  8 <u>E</u> 0 0 1 0      8 <u>1 5</u> 0 0 1 0</p>																			

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 7 0	VER	2 . 2 ( 1 . 0 )
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

項目名称	引用文献番号	タイプ& レンジス	C 1 2 ~ C 1 6
------	--------	--------------	---------------

データ形式	コード欄	文献種別、年、一連番号等
	C 2	C 1 0 ~ C 1 4

コード欄 及び、文献種別、年、一連番号等の各項目の値により以下の形式に分けられる。

・国内特許文献 (コード表 B 0 2 8 0 参照)

コード欄 (国コード JP ) + 文献種別 ( 2 桁 ) + 元号年 ( 3 桁 ) + 一連番号 ( 6 桁 )

凡例 JP c c a y y n n n n n n

コード欄 (国コード JP ) + 文献種別 ( A 1 ) + 0 + 西暦年下 2 桁 ( 2 桁 ) + 一連番号 ( 6 桁 )

凡例 JP A 1 0 y y n n n n n n

コード欄 (国コード JP ) + 文献種別 ( 2 桁 ) + 0 0 又は 0 0 0 + 一連番号 ( 6 桁又は 7 桁 )

凡例 JP c c 0 0 n n n n n n n n 又は JP c c 0 0 0 n n n n n n

コード欄 (国コード JP ) + 西暦年 ( 4 桁 ) + 一連番号 ( 6 桁 )

凡例 JP y y y y n n n n n n

・外国特許文献 (コード表 B 0 2 9 0 参照)

コード欄 (国コード 2 桁 ) + 文献種別 ( 2 桁 ) + 一連番号等 ( 9 桁 ~ 1 2 桁 )

凡例 b b c c n n n n n n n n n n n n

・非特許文献 (コード表 B 0 3 0 0 参照)

コード欄 (国コード JP ) + 文献種別 ( 2 桁 ) + 0 + 西暦年下 2 桁 ( 2 桁 ) + 一連番号 ( 6 桁 )

凡例 JP c c 0 y y n n n n n n

コード欄 ( CS ) + 文献種別 ( 2 桁 ) + 西暦年 ( 4 桁 ) + 書籍番号 ( 5 桁 ) + 記事番号 ( 3 桁 )

凡例 CS c c y y y y n n n n n n n n

・その他

コード欄 1 桁目 ( \* ) + コード欄 2 桁目以降 ( 値が存在しない 又は 最大 1 5 桁の英数字 )

凡例 \* c c c c c c c c c c c c c c c c

備考

非特許文献 のコード欄 CS 値はCSDB又は、学術文献等を意味する。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 8 0	VER	2 . 2 ( 1 . 0 )
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

項目名称	引用文献番号 (国内特許文献)	タイプ & レンゲス	C 1 2 ~ 1 3
------	-----------------	------------	-------------

データ形式	J P	文献種別	元号年	一連番号		又は	
	C 2	C 2	C 3	C 6			
	J P	A 1	0	西暦年下2桁	一連番号		又は
	C 2	C 2	C 1	C 2	C 6		
	J P	文献種別	0 0	一連番号		又は	
	C 2	C 2	C 2	C 7			
	J P	文献種別	0 0 0	一連番号		又は	
	C 2	C 2	C 3	C 6			
	J P	西暦年		一連番号			
	C 2	C 4		C 6			

内 容	文献種別	: 1桁目 : 英数字
		2桁目 : 数字 又は 空白 備考における【参考情報】では空白は で表記
	元号年	: 元号コード + 和暦年
	元号コード	: 数字1桁 1 ; 明治
		2 ; 大正
		3 ; 昭和
		4 ; 平成
	和暦年	: 数字2桁 (右詰・前0)
	西暦年下2桁	: 数字2桁 (右詰・前0)
	西暦年	: 数字4桁
一連番号	: 数字6桁又は7桁 (右詰・前0の通番)	

備 考	【参考情報】 (文献種別 ; 文献種別名称 例) [文献種別なし] ; PCT出願	J P 2 0 0 8 0 0 0 0 0 1		
	1 ; 特許出願	J P 1 4 1 3 0 0 0 0 0 1	2 ; 実用新案出願	J P 2 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	A ; 特許公開	J P A 4 1 3 0 0 0 0 0 1	U ; 実用新案公開	J P U 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	A ; 特許公表	J P A 4 1 3 5 0 0 0 0 1	U 1 ; 実用新案全文	J P U 1 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	A 1 ; 特許 実用 再公表	J P A 1 0 0 1 0 0 0 0 0 1	U ; 実用新案公表	J P U 4 1 3 5 0 0 0 0 1
	B ; 特許公告	J P B 4 1 3 0 0 0 0 0 1	U ; 登録実用新案	J P U 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	B ; 特許公報	J P B 0 0 0 0 0 0 0 0 1	Y ; 実用新案公告	J P Y 4 1 3 0 0 0 0 0 1
	H ; 特許審判 請求公告	J P H 0 0 0 0 0 0 0 0 1	Y ; 実用新案登録	J P Y 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	C ; 特許明細	J P C 0 0 0 0 0 0 0 0 1	I ; 実用新案審判 請求公告	J P I 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	S ; 意匠	J P S 0 0 0 0 0 0 0 0 1	Z ; 実用新案明細	J P Z 0 0 0 0 0 0 0 0 1

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 9 0	VER	2 . 2 ( 1 . 0 )
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

項目名称	引用文献番号 (外国特許文献)	タイプ & レンジ	C 1 3 ~ C 1 6
------	-----------------	--------------	---------------

データ形式	コード欄	文献種別	一連番号等
	C 2	C 2	C 9 ~ C 1 2

内 容	コード欄	: 国コード	(コード表 C 0 0 5 0 参照)
		国コード値 C C	は「その他」扱いを意味する
	文献種別	: 1桁目 : 英字	
		2桁目 : 英数字 又は 空白	備考における【参考情報】では空白は で表記
	一連番号等	: 数字9桁 ~ 12桁 (右詰・前0)	
		文献名称により桁数、構成が異なる	

備 考	【参考情報】(例)	
	E P A _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	C H A _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	E P B _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	W O A _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1
	U S A _ 0 8 0 0 0 0 0 0 1	W O A _ <u>0 0 1 0 0 0 0 0 1</u>
	U S B _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	(国コード W O の場合の一連番号には 0 y y n n n n n n の
	D E A _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	形式が入力されている場合もある。y y : 西暦下2桁)
	D E B _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	
	D E C _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	例は主要国であり、各国の文献番号形式に従って文献種別、及び、
D E U _ 0 0 0 0 0 0 0 0 1	番号部の値が設定される。	

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 0 0	VER	2 . 2 ( 1 . 0 )
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	--------------------

項目名称	引用文献番号 (非特許文献)	タイプ& レンジ	C 1 3 又は C 1 6
------	----------------	-------------	----------------

データ形式	J P 非特許	J P	文献種別	0	西暦年下 2 桁	一連番号
		C 2	C 2	C 1	C 2	C 6
	C S D B	又は				
		C S	文献種別	西暦年	書籍番号	記事番号
	学術文献等	又は				
		C S	N C	西暦年	書籍番号	記事番号
		C 2	C 2	C 4	C 5	C 3

内 容	文献種別	: 英数字 2 桁
	西暦年下 2 桁	: 数字 2 桁 (右詰・前 0)
	一連番号	: 数字 6 桁 (右詰・前 0 の通番)
	西暦年	: 数字 4 桁 (右詰)
	書籍番号	: 数字 5 桁 (右詰・前 0 の通番)
	記事番号	: 数字 3 桁 (右詰・前 0)

備 考	【参考情報】 (文献種別 ; 文献種別名称 例)											
	N 1 ; 公開技報	J P	N 1	0	0 1	0 0 0 0 0 1	N x ; 非特許 C S D B	C S	N A	2 0 0 1	0 0 0 0 1	0 0 1
	N 2 ; 抽出論文	J P	N 2	0	0 1	0 0 0 0 0 1	x : 下記英字 1 桁					
	N 3 ; 異議申立	J P	N 3	0	0 1	0 0 0 0 0 1	A : マニュアル	G : 国内学会論文				
	N 4 ; 引用非特許	J P	N 4	0	0 1	0 0 0 0 0 1	B : 単行本	H : 企業技報				
	N 5 ; N P L	J P	N 5	0	0 1	0 0 0 0 0 1	D : 国内技術雑誌	I : 団体機関紙				
	N 6 ; 審引用 / 抽論	J P	N 6	0	0 8	0 0 0 0 0 1	E : 非技術雑誌	J : 予稿集				
	N 7 ; 審引用 / 抽論	J P	N 7	0	0 8	0 0 0 0 0 1	F : 外国学会論文					
N X ; Elsevier 番号	J P	N X	0	0 1	0 0 0 0 0 1	N C ; 学術文献等	C S	N C	2 0 0 8	0 0 0 0 1	0 0 1	



整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 1 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

種別に対する意味の見方

各要素間の分離  
種別の各要素を下記に従い分離する。

C1 C2 C3 C4

0 0 0 C4 (C4 = 0 の時は C4 に対する分離は無いものとする)  
0 0 C3 0 (C3 = 0 の時は C3 に対する分離は無いものとする)  
0 C2 0 0 (C2 = 0 の時は C2 に対する分離は無いものとする)  
C1 0 0 0 (C1 = 0 の時は C1 に対する分離は無いものとする)  
但し、種別が 0 0 0 0 の時は、そのまま 0 0 0 0 として扱う。

上記基準により分離されることにより 1 つの種別が複数の種別となり複数の意味を持つことになる。

1 つの要素内の分解  
で分離された各種別の Cn を各々下記基準に従い分解する。

0	0	8	8
1	1	9	1, 8
2	2	A	2, 8
3	1, 2	B	1, 2, 8
4	4	C	4, 8
5	1, 4	D	1, 4, 8
6	2, 4	E	2, 4, 8
7	1, 2, 4	F	1, 2, 4, 8

上記基準により分解されることにより 1 つの要素が複数の要素となり複数の意味を持つことになる。

及び で分離、分解した各種別、各要素をコード記号として対応する意味をコード表より探す。

【具体例】

実用新案 出願種別 (0 0 0 0) の場合  
より「0 0 0 0」 「0 0 0 0」として扱う  
より「0 0 0 0」 「0 0 0 0」の 1 つの意味を持つ  
(コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 0」 「通常」  
出願種別 (0 0 0 0) は「通常」の意味を示していることとなる

特許 出願種別 (0 0 0 A) の場合  
より「0 0 0 A」 「0 0 0 A」となる  
より「0 0 0 A」 「0 0 0 2」、「0 0 0 8」の 2 つの意味を持つ  
(コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 2」 「併合」  
(コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 8」 「変更」  
出願種別 (0 0 0 A) は「併合、変更」の意味を示していることとなる

特許 出願種別 (0 0 1 2) の場合  
より「0 0 1 2」 「0 0 0 2」、「0 0 1 0」に分離される  
より「0 0 0 2」 「0 0 0 2」の 1 つの意味を持つ  
より「0 0 1 0」 「0 0 1 0」の 1 つの意味を持つ  
(コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 0 2」 「併合」  
(コード表 C 0 0 2 0) より「0 0 1 0」 「補正却下」  
出願種別 (0 0 1 2) は「併合、補正却下」の意味を示していることとなる



整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 4 0	VER	1 . 0		
項目名称	微生物受託番号		タイプ& レンジス	C 1 0 0 (最大)			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">C<sub>1</sub> ~ C<sub>100</sub></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C 1 0 0</td> </tr> </table>					C <sub>1</sub> ~ C <sub>100</sub>	C 1 0 0
C <sub>1</sub> ~ C <sub>100</sub>							
C 1 0 0							
内 容	<hr/> <p>出願人が微生物の菌株を寄託した受託機関の微生物受託番号。</p> <hr/> <p>左詰め、英数字、最大100桁である。</p> <hr/>						
	備 考	<hr/>					

